

(様式1)

## 太田小磯デイサービスセンター運営推進会議報告書

開催日時	令和 8年 1月 28日(水)	14時00分~15時00分
場 所	会議室	
参加者	議 題	
利用者 1名	1. 報 告	
利用者の家族 1名	(1)施設の現況について	
地域住民の代表者 1名	(2)活動状況報告(動画)	
湖南地区地域包括新セン	2. 意見交換	
ター職員 1名		
当センター職員 3名		
会 議 録		
所長挨拶		
・本日は、お忙し中ご出席をいただきましてありがとうございます。 毎日、寒さ厳しく雪の心配をしている状況がありますが、今年は昨年より だいぶ雪が少なく助かっております。本日は皆さまから様々なお話や意見を 頂き、今後の運営に繋げて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。		
1 報 告		
(1) 施設の現況について		
・利用状況 別紙のとおり		
(2) 活動状況報告 動画視聴		
2 意見交換		
(生活相談員)利用者ご家族さん。週に1回、小磯デイをご利用いただいております が、利用してはどうですか？		
(利用者家族)大変助かっております。デイを利用していることで、安心して仕事に 行けております。最近は意識消失が度々あります。小磯デイでも過去に2回 意識消失がありました。自宅にて倒れたらと思うと仕事にならないです。小 磯デイの利用は本当にありがたいです。		
(生活相談員)ありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。区長にお 聞きします。小磯デイの活動をご覧になってどのような印象ですか？		
(地域の代表)活動の様子を動画で見ることができてとても分かりやすかったです。 小学生の子供たちと交流するということは、とても素晴らしいことだと思 います。子供達から折り紙などを教わったと聞きましたが、次は利用者の皆 さんが子供達に対して何かを伝えたり、教えたりしてもいいのではないでし よ		

うか？これまでの経験値を生かして、昔の遊びを子供たちに教える機会があれば利用者の皆さんも喜びにつながるのではないのでしょうか？

(生活相談員) ありがとうございます。是非参考にさせていただきます。湖南包括の職員さんにお聞きします。これまでの活動の様子をご覧になったどのような印象ですか？

(地域包括職員) 区長さんと同じように利用者の皆さんと子供達が交流するということは本当に素晴らしいことだと思います。郡山市内のデイサービスでも子供達と交流しているところは少ないと思います。湖南町にはたくさんの高齢者の方が生活されています。デイにはいつてみたいけどどうしたらいいかと悩んでいる方もいるかもしれません。湖南町にはデイサービスは2事業者しかありません。湖南デイは温泉が魅力、小磯デイの魅力はと聞かれたときにセールスポイントを答えられるように準備してみてもはどうでしょうか？

(副所長) 小磯デイでは今年度の目標の一つに「あなたの思いを叶える」と題しまして利用者の方がやりたいこと、やってみたいこと等を募り、自宅ではできないけど、小磯デイならできるという体制を整えてきました。今年度の例でいいますと、干し柿づくりを実施しました。これは、利用者の方が干し柿づくりやってみたいんだけど、家の人から危ないからやらないでと止められたというケースがありました。ならば、デイサービスでできないかということになり職員全員で話し合って決めました。このようにやりたいことがあれば、お聞きして可能なかぎりですが、利用者の方に満足していただけるように今後も努力していきたいと思います。

(地域包括職員) 湖南地域包括では小学校に介護疑似体験教材を用いて介護疑似体験を実施しておりますが、包括と小磯デイサービスの合同事業ということで、午前中は介護疑似体験、午後は交流会や民話語りなど一連の動きを一日で体験できる事業があればいいかと思えます。

(副所長) 湖南小中学校と相談し、福祉学習の一環としてどのような活動が良いか確認してみたいと思います。

(地域包括職員) 湖南町は今日も雪が降っていますが、雪かきが必要な利用者さんはいらっしゃるでしょうか？

(生活相談員) 小磯デイを利用している方の多くが単身世帯で、雪かきが必要かと思われませんが、隣近所の方々が以前から雪が降ると雪かきをしてくれているので、我々職員が雪かきをしたことはないです。この地域だからこそその支援だと思えます。

(副所長) 当法人でも雪かきボランティア事業を毎年実施しております。湖南地域の単身世帯等の条件はありますが、雪かきが必要な方がいらっしゃれば是非情報をいただきたいと思えます。

(地域包括職員) 雪かきもそうですが、湖南町の高齢の方の特徴のひとつに認定を受けなくて自分で頑張っておられる方々が多く見受けられます。自分はまだ大

丈夫というような方は多いです。

(副所長) 自分はまだ若いし大丈夫、なんとかできると思っている方は多いと思います。デイサービスはまだ早いと思っているかと思います。

今後、デイサービスでは機能訓練やリハビリを強化していきたいと思っています。玉川ホームの機能訓練指導員にアドバイスをもらいながら、その人のあったプログラムを組み立て下肢筋力強化しながら、転ばない自宅での生活を目指していこうと思っています。デイには早いけど筋力強化やリハビリ目的で小磯デイを利用できるような体制を構築していきたいと考えておりますので今後ともよろしくお願い致します。

(所長) 本日は貴重なご意見ありがとうございました。